2026年11月24日

各　　位

会社名　　株式会社ミクニ
代表者名　　代表取締役社長　生田　久貴
（コード：7247 東証スタンダード）
問合せ先　　取締役　常務執行役員
コーポレート本部長　半田　和久
TEL　03-3833-0532

中国子会社の構造改革に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である浙江三国精密機電有限公司（以下「浙江三国」といいます。）が営む事業のうち、ガステクノ事業について、事業規模の適正化及び収益性の改善に向けた構造改革を実施することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.　実施の背景

浙江三国のガステクノ事業は、中国において 20 年以上にわたりガスコンロ向けガス立ち消え安全装置を製造・販売し、中国市場の成長とともに事業を拡大してきました。しかしながら、不動産市況の低迷が長期化する中、ガスコンロ市場の低迷や価格競争の激化等により、同事業の収益性は低下し、ガステクノ事業セグメントの営業赤字の一因となっています。

こうした事業環境を踏まえ、当社グループは、中国事業の収益性改善と事業基盤の再構築に向け、浙江三国が保有する土地及び建物の一部譲渡を決定するなど、事業規模の適正化を進めてきました。今般、その取り組みを一層進めるため、浙江三国のガステクノ事業において人員体制の適正化を実施するとともに、固定資産について減損損失を計上することとしました。

2.　実施の概要

①人員体制の適正化

（1）実施方法　　労働契約の解除

（2）対象者　　浙江三国のガステクノ事業に従事する従業員　約 160 名

②固定資産の減損

本構造改革に伴い、浙江三国が保有するガステクノ事業に係る固定資産について減損損失を計上する予定です。具体的な計上額については現在精査中です。

（注）浙江三国に係る固定資産の譲渡について

浙江三国が保有する土地及び建物の一部譲渡については、2026 年 4 月 14 日付「有形固定資産の譲渡の決定に関するお知らせ」にて公表しています。譲渡価額及び譲渡時期については現在交渉中のため、今後、開示すべき事項が決定した場合には、速やかにお知らせいたします。

3. 今後の見通し

本構造改革の実施に伴い、人員体制の適正化に係る費用が発生するとともに、固定資産の減損損失を計上する予定です。本構造改革が 2027 年 3 月期の連結業績に与える影響については、発生が見込まれる固定資産の譲渡益と併せまして現在精査中であり、今後具体的な影響額が判明次第、速やかにお知らせいたします

以上